

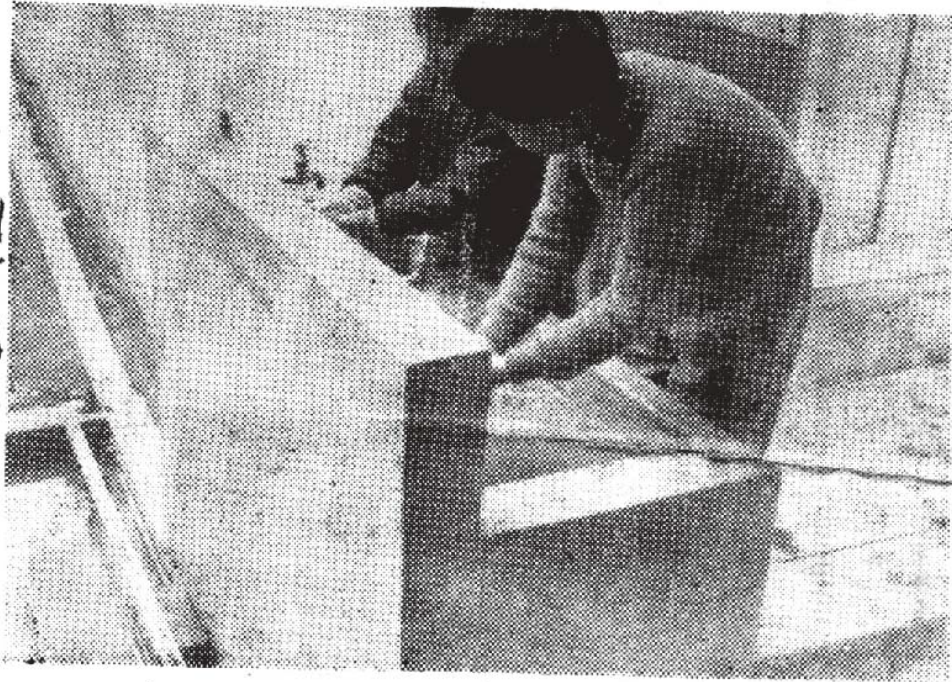


昭和30年1月7日第三種
昭和35年 12月24日
第1856号 日刊(但)

インスタント食品にメス

保健所、まず即
席ラーメンから

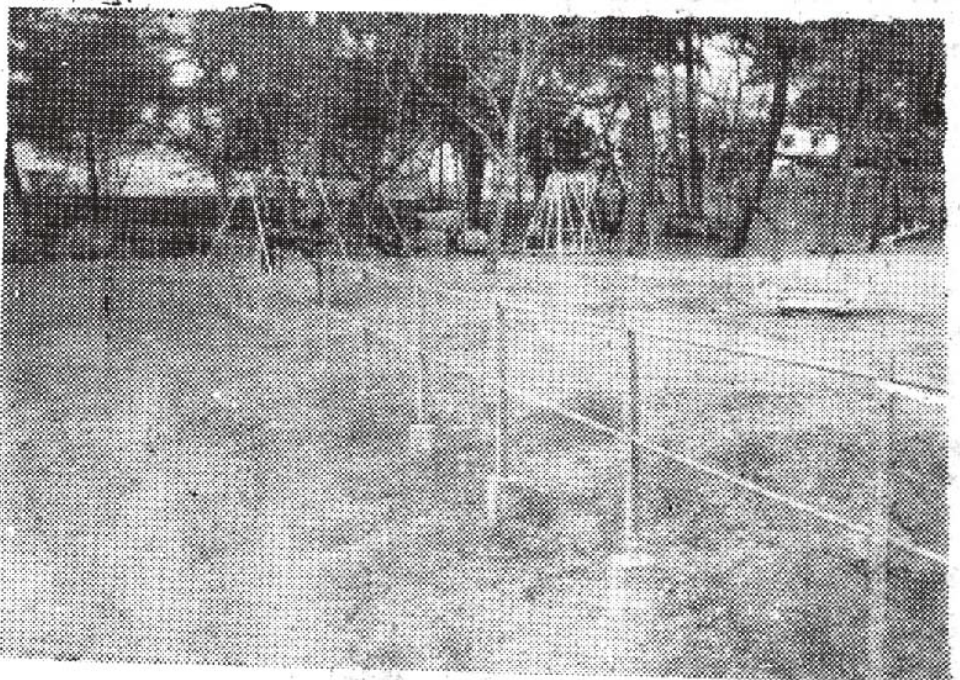
最近流行しているインスタント食品で、腹痛や下痢をする者がある、というウワサが起つているため、別府保健所ではメスを入れることになった。その第一号として問屋や市場から即席ラーメンを集め、県衛生研究所に送って検査している。また正月食品のアラレ、コンブ、ケチャップなどを検査中で、年内に結果が出る



親心の施設ばかり

青小育友会の寄付で充実

熊谷青小校長が幼稚園の父兄の中にかつての教え子が



いるのを見つけしばらく師弟の懐旧談に花が咲いた。そのうち学校に水飲み場が足りないことをもらした校長へ、その父兄―上原区の大野安夫氏は早速私が作つてあげましょうと工事関係の職にあるので、九月二十日には東校舎側に水飲場一カ所と職員室に手洗場を設けるのを、水道の配管工事までいつさいを施行、寄贈してくれた。つづいて福島育友会長より小学校と幼稚園の間に鉄サク三十坪の設置寄贈を受け、今まで道路と運動場の境がなく心配された園児の危機がなくなり感謝されてい